

スポーツ講座2015

～「オリンピック」バドミントン選手に聞く～

「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会における大学連携」イベント

2015年12月18日(金) 17:30～19:00

男子ダブルス・池田信太郎さん、女子ダブルス・小椋久美子さん
にお話しを伺います。聞き手はフリーアナ・吉田埴一郎さん

池田信太郎 氏



5歳から父の影響でバドミントンを始める。2007年クアラルンプールで開催された世界選手権で日本人男子として初のメダルを獲得。2008年北京五輪、2012年ロンドン五輪、2大会連続でオリンピック出場。2015年BWF（世界バドミントン連盟）アスリートコミッションに日本人としては初の立候補をシトップ当選を果たす。2015年9月に現役を引退。現在BWFアスリートコミッション、日本リーグアンバサダーとして多岐にわたり活動している。

小椋久美子 氏



8歳の時、姉の影響を受け地元のスポーツ少年団でバドミントンを始める。中学卒業後、四天王寺高校へ進学。2000年に全国高校総体でダブルス準優勝、2001年の全国高校選抜でシングルス準優勝。三洋電機入社後の2002年には全日本総合バドミントン選手権シングルスで優勝。その後ダブルスプレーヤーに転向し、北京オリンピックで5位入賞、全日本総合バドミントン選手権では5連覇を達成。2010年1月に現役を引退。現在は解説や講演、子供たちへの指導を中心にバドミントンを通じてスポーツの楽しさを伝える活動を行っている。

吉田埴一郎 氏



元日本テレビアナウンサー。巨人戦の野球中継を約700試合担当。その他実況中継多数。「スポーツでは同じ場面はない。一期一会。」名場面に遭遇する幸運を待ち、その一瞬に最高のコメントをつけられるよう準備するのが信条。

会場：大岡山キャンパス 西9号館 デジタル多目的ホール（入場無料）

主催 東京工業大学大学院社会理工学研究科
共催 東京工業大学教育推進室

問い合わせ：社会理工学研究科准教授 須田和裕 (suda@hum.titech.ac.jp)
総合理工学研究科教授 岡村哲至 (tokamura@es.titech.ac.jp)